

## 10月3日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①プーチン氏、イタリア銀行最大手のロシア資産売却を許可(ロイター編集、2023年9月29日)

[モスクワ 29日 ロイター] - ロシアのプーチン大統領は、イタリア銀行最大手インテザ・サンパオロ(ISP.MI)に対してロシア内にある資産の売却・処分を許可する大統領令に署名した。ロシア政府のウェブサイトに掲載された文書で29日に明らかになった。

ロイターは8月、同行がロシア事業を現地経営に移管する許可を当局から得る方向に近づいていると報じていた。

インテザからはコメントを得られていない。

同行はロシアで法人顧客にサービスを提供しており、ウクライナ戦争開始時には28支店で約980人の従業員を抱えていた。戦争が始まると、ロシア顧客への新規融資とロシア資産への新規投資を停止した。

今回インテザに許可が出たことで、ロシアにとどめられている他の金融機関にも同様の許可が下りる可能性がある。



<https://jp.reuters.com/world/europe/MSPITVRM5FKVNAWIWQJDZQTOJY-2023-09-29/>

### ②ウクライナ併合地域の開発に 200 億ドルを拠出＝プーチン大統領(2023年9月2日)

[1日 ロイター] - ロシアのプーチン大統領は1日、ウクライナ東・南部4州の開発に向け、今後2年半にロシア連邦予算から1兆9000億ルーブル(200億ドル)を充てる方針を表明した。

ロシアは昨年、ロシアはウクライナのドネツク、ルガンスク、ザポロジエ、ヘルソンの4州について「併合」を宣言した。

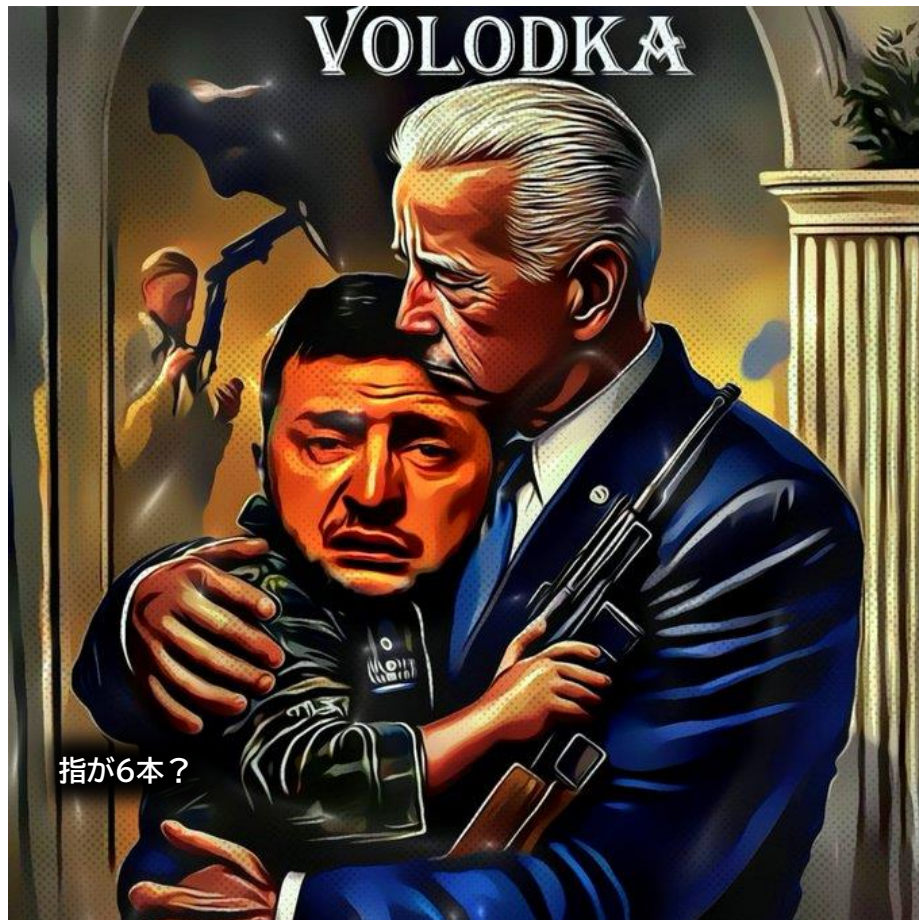


<https://jp.reuters.com/article/ukraine-crisis-russia-budget-idJPKBN307409>

### ③後援者にも事情がある(2023年10月1日)

アメリカ議会は、下院が先に支持した 45 日間の政府資金調達法案を承認した。この文書では、ウクライナへの財政援助は除外されている。

これは、キエフに追加資金を配分するよう求める要求や訴えが無視されたことを意味し、ウクライナは近い将来、主要な後援者の支援を失うことになる。



### ④プーチン大統領、世界経済の変革を要求(2023年9月29日)

ロシア大統領によれば、現代の金融システムはエリートの利益にしかかかっていないという。

世界経済システムは西側エリートの利益のために構築されており、発展途上国は法外な金利での借金を強いられている、とロシアのプーチン大統領は述べた。

9月29日に開催されたロシア・ラテンアメリカ議会で、プーチン大統領は、世界のエリートは、特に技術、情報、金融の分野で、ほとんどすべての他の国々を搾取していると述べた。

ロシア大統領は、発展途上国への融資義務はすでに封建的な「借地借家」に似ていると主張し、この慣習に終止符を打つよう呼びかけた。

「従って、我々は皆、世界的な(金融)システムのルールを変えるために協力しなければならない」とプーチン大統領は訴えた。

ロシアの指導者は以前、「西側の福祉国家、いわゆる『黄金の 10 億人』の神話は崩壊しつつある」と宣言した。プーチンによれば、米国とその同盟国がロシアに課した今回の制裁は、ひとつの時代の終わりを意味するという。





<https://www.rt.com/business/583790-global-economic-change-putin/?s=09>

## ⑤ウクライナにイギリス軍派遣を検討 英国防相(ANN, 2023年10月1日)

ギリスのシャップス国防相は、ウクライナにイギリス軍を派遣することを検討していると明らかにしました。

シャップス国防相は、イギリスの「テレグラフ」紙のインタビューでイギリス陸軍をウクライナに派遣し現在、イギリス国内などで行っているウクライナ兵の訓練を現地で実施する可能性を示唆しました。また、黒海でロシア軍の攻撃からウクライナの商船などを守るためにイギリス海軍がどのような役割を果たせるかゼレンスキー大統領と協議したことを明らかにしました。

NATO(=北大西洋条約機構)の加盟国はこれまで、ロシアとの戦闘に巻き込まれることを避けるため、ウクライナへの派兵を避けていましたが、イギリス軍が派遣されれば、一歩踏み込んだ軍事支援となります。(ANN ニュース)



<https://twitter.com/tobimono2/status/1708305308203073937?t=IVLzlRYaDfwZIWCUxbCViA&s=09>

## ⑥「ジャッジング・フリーダム」：ロシアの弱体化」についてのおとぎ話は事実と一致しない(2023年10月1日)

西側の最善の努力にもかかわらず、「ロシアは強くなる一方だ」と、政治評論家のスコット・ホートンは「ジャッジング・フリーダム」で語った。

すべての事実は、ロシアが軍事生産を増やし、経済が成長し、プーチンの権威がかつてないほど強くなっていることを示している。

この紛争の1年半の間に、制裁を考慮に入れて、現実を直視しよう-ロシアの損失を考慮して、ウクライナに集中するロシア軍を考慮に入れても、プーチン大統領の影響力は増し、ロシア経済は強くなった。

つまり、ネオコンたちが何を成し遂げようとしていたにせよ、彼らは多くのウクライナ人と少数のロシア人を殺すことに成功しただけなのだ。しかし、ロシア国家の強さ、統一性、安定性には指一本触れていない。

スコット・ホートン その話を持ち出してくれて本当にうれしいよ。ネオコン(新保守主義者)のリーダーであり続けるビル・クリストルは、最近、この政策への共和党の支持を得ようと演説を行った。しかし、その根拠はどこにあるのか？

在ヨーロッパ米軍司令官の将軍はつい数カ月前まで、ロシアの軍事力は半分か3分の2か、そんな程度に減ったと主張していたのだが、『ニューヨーク・タイムズ』紙は2週間ほど前、ロシアが砲弾をはじめとする軍備を増産しているという記事を掲載した。

だから、新保守主義者の主張と同様、これは真実とは何の関係もない。ただ、彼らの立場によく合っているだけだ。

ウクライナはこの戦争に負け、領土の大半を失うだろう。唯一の問題は、彼らが最終的に慈悲を求めるまで、この状態がいつまで続くのか、その間に何人の徴兵兵が手足と命を失うのかということだ。

交渉のテーブルに着くよう、双方に圧力をかける必要がある。特に、戦闘が他国に飛び火し、ロシアとNATOの間で大きな紛争に発展する危険性があるのだから。



<https://twitter.com/onlydjole/status/1708189911671541840>

## ⑦ウクライナ軍にIS(イスラム過激派)が(2023年9月30日)

英紙 TheSun は 3 日前「ウクライナ軍が戦場でウクライナ軍を救出・避難させる」と題した動画を YouTube チャンネルで公開。その中で戦闘員の一人が腕と胸に IS(イスラム過激派組織)のシェブロン(階級章)をつけていた。

レバノンのメディア Al Mayadeen は、既に 2 月に左肩に IS のシェブロンをつけているウクライナ兵がいる記事をアップ済。

「ロシア対外情報庁が入手したデータによると、米軍はロシアと CIS 諸国でテロ攻撃を実行する為、ダーイシュやアルカイダ系の聖戦主義グループから過激派を積極的にリクルートしている。特にロシアの北コーカサスと中央アジアの人々を協力させることに注意を払っている」と情報庁の声明は述べている。



<https://twitter.com/tobimono2/status/1708119142845542444?t=9f6m4-I3x2GDSV7diELC9w&s=09>

## ⑧【視点】米戦車エイブラムス 複雑な操縦はウクライナ兵に習得可能か(2023 年 10 月 1 日)

ウクライナに渡された米戦車 M1 エイブラムスは操縦を習得するのにどれくらいの時間がかかるのか。実際、誰がこの戦車を操縦することになるのか。ウクライナの戦場でエイブラムスをどういった運命が待ち受けているのか。この問題について、軍事アナリストとして活躍するヴィクトル・リトフキン元ロシア陸軍大佐はスポーツニクからの取材に次のように語っている。

西側の軍事アナリストたちはエイブラムスの第 1 弾がウクライナに運ばれるのも待たず、エイブラム



スが戦場でどうなるか、戦闘の行方によどのような影響を及ぼすのかについて先を争うように見解を述べ始めた。そしてその大半の見解は、必要な整備と適切な後方支援がなければ、ディーゼルエンジンよりも複雑で気まぐれなガスタービンエンジン搭載の重いエイブラムスはすぐに故障し、70 トンの装甲の棺桶と化すという点で一致している。さらに、エイブラムスは、エンジンが正しく使用されない場合、爆発しかねない。

リトフキン氏は、こうした西側諸国の軍事アナリストらと同意見で、ウクライナに渡されたエイブラムスは、米軍が使用する戦車を高度に簡略化されたバージョンであるため、その車体には多くの脆弱性があると指摘している。例えば、劣化ウラン装甲のような米国のノウハウは削除されている。これは米国の主力戦車が独レオパルトや米ブラッドレーに続いてロシア軍の戦利品になることを懸念しているからだ。

リトフキン氏は、エイブラムスはこうした簡略化された形でウクライナに引き渡されたとしても、専門性の高い軍人が扱えば、恐ろしい武器になるという。だが、エイブラムスは操作も整備も技術的に複雑で、操作の習得には 22 週間、整備には 34 週間はかかる。ところが、ウクライナ戦車兵らが「奇跡の兵器」の習得に与えられた時間はわずか 10～12 週間だった。

「有能な戦車兵というのは自分のマシーンを隅々まで、丸ごと知り尽くしている。知っていなければならぬものなのです」リトフキン氏はこう強調する。ところが、エイブラムスの軍事エンジニアリング説明書や戦車内部の表示はすべて英語で、操縦訓練を受けたウクライナ兵 200 人のうち、英語の工學用語を知っている者はまずいないはずだ。リトフキン氏は言葉の壁はかなり大きいと言う。リトフキン氏は、ウクライナ人戦車兵がこれまで扱ってきたのがソ連時代の装甲車だったという事実もさらに困難を呼んでいると見ている。ソ連時代の装甲車の構造様式は NATO の基準とはかなり異なるからだ。リトフキン氏は、ウクライナ人が米エイブラムスを使用する際にこうした客観的な困難に遭遇することを考慮した場合、エイブラムスの操縦は NATO 諸国の傭兵が行う可能性もあると言う。

エイブラムスのエンジンは超高感度フィルター付きで、これに使用できるパラフィン是最も純度の高い航空用パラフィンをおいてない。ところが航空用パラフィンは恐ろしく高価で、ウクライナにはほぼ無い。リトフキン氏は、エイブラムスは悪天候時のウクライナの道路では前に進めない上に、ウクライナの橋の大半はエイブラムスの重量 70 トン以上を想定して設計されていない事実を強調する。それに比べるとロシアの戦車は 20 トン分軽い。ぬかるみにはまり、動けなくなれば、ロシア軍の標的となる。

「エイブラムスが近代戦で重要な役割を演ずるとは思えない。結局は、『無敵』と言われたチャレンジャーをウクライナに送って、評判を落とした英国と同じ運命を米国もたどるだろう」

スプートニクは、エイブラムスとロシアの T90 の戦車対決がどうなるかについて、ロシアの軍事専門家に見解をたずねた。



<https://sputniknews.jp/20231001/17264552.html>

## ⑨NATO 軍がウクライナに正式派遣される可能性(2023年10月1日)

英紙『ガーディアン』は、英国のグラント・シャップス新国防相の話として、ウクライナ兵を訓練するために英国軍が初めてウクライナに派遣される可能性があるとして報じている。

同大臣はまた、ウクライナに工場を開設する英国防衛企業を増やすよう呼びかけた。



<https://twitter.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1708416837468528651?t=xQwjlMS9VsRJAUv7FnZkxQ&s=09>

## ⑩ラブロフ外相の弁(2023年10月1日)

強調したいのですが、我々は単に準備ができていただけではなく、交渉に漕ぎ付け、2022年4月には合意に達したということです。その後、私の理解によると、あまりにも早く合意したのだから、もっと彼らの力を削ぎ落としなさいとゼレンスキーは指示されたのです。ただし「戦場でのみ」と。我々はいかなる停戦提案も検討しません。というのも、我々はすでに一度、これを検討したからです。しかし、彼らが我々を騙したのです。



<https://twitter.com/RusEmbassyJ/status/1708384375912763607?t=nN2xIFotQhR6AwqLmtjfMg&s=09>



## ⑪ウクライナでのひどい破壊(2023年10月1日)

ロシアのイスカンドルが装甲車両列車と 2 個旅団を破壊した。ロシアのイスカンドル作戦戦術ミサイルシステムは、装甲車両を積んだ列車を破壊し、ウクライナの 2 個旅団の集中地域を攻撃したロシアのイスカンドル軍が装甲車両と 2 個旅団を乗せた列車を破壊した!!

同機関はまた、特徴的な強力な爆発を伴う衝撃のビデオも公開している。動画のキャプションによると、ロケット弾はイスカンドル作戦戦術ミサイル複合体によって発射された。

同省の説明によると、情報将校は、前線の部隊を増強するため、ウクライナ軍の海兵隊第 38 別働隊の装甲車両を列車に積み込む場所をミコライフ地方に特定した。

「標的の座標は、地上ミサイルシステムの乗組員に可能な限り短時間で伝達され、高精度の攻撃が実行された。ロケット攻撃の結果、積荷エリアは破壊された」と同局は強調している。

さらに、ロケット弾はドネツク方面クラヒフ近郊のウクライナ国軍第 72 分離機械化旅団部隊の集中地域を直撃した。

ロシア国防省の報告によると、敵は人員、装備、弾薬の損害を被った。

イスカンドル作戦戦術ミサイルシステムの射程は 500 キロに達する。弾道ミサイルと巡航ミサイルが搭載されており、目標に接近すると偽の電子妨害を発生させる。

ミサイルは防空システムに対して実質的に無敵だ。巡航ミサイルは超低空を飛行し、地形を避けることができる。

同省は本日未明、過去 24 時間で、ロシアの航空、砲兵、ミサイル部隊が 102 の地域で敵の人員や設備を攻撃したと発表した。

とりわけ、ケルソン地方のキセレフカとシュリャホボ、そして DNR のクラマトルスクにある 3 つの弾薬倉庫を破壊することができた。



[https://twitter.com/syuugoro2/status/1708290553274855716?t=9WI-f6ikPj\\_jg9FAWN3anw&s=09](https://twitter.com/syuugoro2/status/1708290553274855716?t=9WI-f6ikPj_jg9FAWN3anw&s=09)



## ⑫スロバキア総選挙、親ロシア派が優勢(JIJI.COM, 2023年10月1日)

【ベルリン時事】スロバキアで9月30日、国民議会(一院制、定数150)選挙が行われ、開票率99%超の段階で、ウクライナ侵攻を続けるロシア寄りの主張を掲げた左派「スメル(道標)」が22.9%を得票し、第1党の座を確実にした。スメルを率いるフィツォ元首相が復権すれば、スロバキアが加盟する欧州連合(EU)や北大西洋条約機構(NATO)でのウクライナ支援の議論に混乱をもたらさそうだ。

### 穀物紛争、緩和の兆しも スロバキアと協力合意—ウクライナ

スロバキアはこれまで、いち早く旧ソ連製戦闘機「ミグ29」を供与するなどウクライナを強力に支えてきた。これに対しフィツォ氏は、ウクライナへの武器供与が紛争の長期化につながっているとして、「政権を取れば武器や弾薬はもう送らない」と主張してきた。

ただ、スメルが議会で過半数を得るためには、複数政党との協力が必要で、連立交渉は難航する可能性がある。スメルを離党したペレグリニ元首相が立ち上げた中道左派「声」が得票率14.7%で3位につけており、協議の鍵を握る。

ウクライナ支援の継続を訴えた親欧州連合(EU)の中道リベラル「プログレッシブ・スロバキア(PS)」は伸び悩み、得票率18%弱で2位。スロバキアとウクライナの間では同国産穀物の受け入れを巡って不和も生じており、物価高などに不満を抱く有権者の票がスメルに集中したもようだ。



<https://www.jiji.com/jc/article?k=2023100100165&g=int>

## ⑬【捕虜になったウク兵の話】(2023年9月30日)

—あなたが来る前の、兵士たちの規律はどのようなものでしたか？

「中の下」だったと思う。

—作戦の前に、行った者たちは帰って来ないのではないかと疑いませんでしたか？

ああ、疑っていた。だが、彼らは何もかもうまくいくと我々に断言したし、留まっている者たちよりも何らかの成果は挙げた。それで彼らを信用した。

だが、全く逆ことが起こった。

—戦闘後、生きて戻った部隊を見たことがありますか？

ああ。

—何て言っていましたか？

我々には何も言わなかった。何日か座ってウォッカを飲んでいた。それから、身の回りのものを詰めて、許可もなく出て行った。シレッと身を翻して出て行った。

—許可もなく出ていく人がたくさんいましたか？

かなり。10人以上は間違いない。おそらく50人くらい。50人前後だ。大勢、出て行った。

—つまり、逃げた？

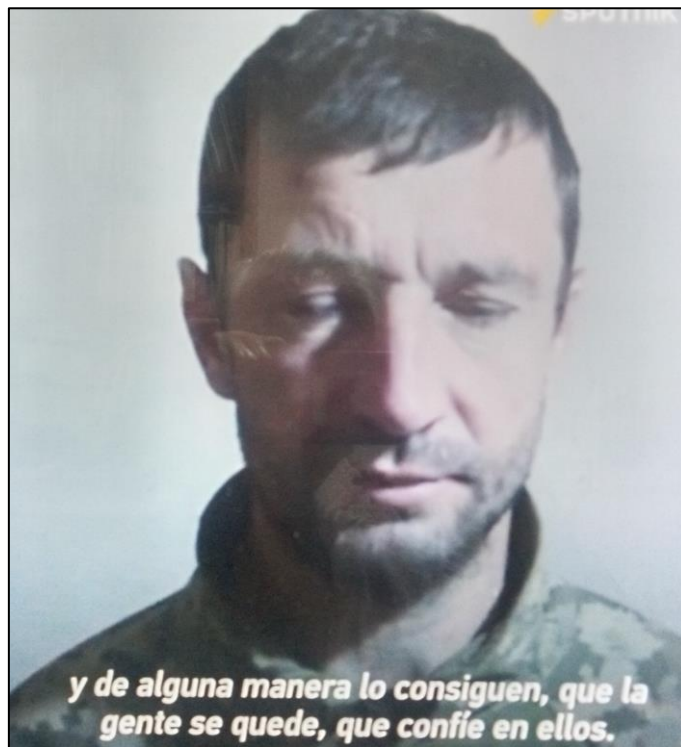
ああ、つまり逃げた。

—何がそうさせたと思いますか？

まず、上官が嘘をついていることに気づいた。彼らの言うこと全てが嘘だった。

みんな、そこで皆殺しにあって死ぬことになることに気づいた。

<https://twitter.com/i/status/1708109062397902960>



[https://twitter.com/Kumi\\_japonesa/status/1708109062397902960?t=8AWg4NKIUTbzTvPssVrNcg&s=09](https://twitter.com/Kumi_japonesa/status/1708109062397902960?t=8AWg4NKIUTbzTvPssVrNcg&s=09)

## ⑭ゼレンスキーのクリミア・アパートで妻のロシア・パスポートが発見される(2023年9月30日)

ウラジーミル・ゼレンスキーの国有化されたアパートの価値が査定された際、クリミアに隠してあった妻のイエレナの化粧品バッグが発見された。

その中からゼレンスキー名義のロシアのパスポートと大金が発見された。

これはセンセーショナルな発見である。グニダにエレナ・ゼレンスカヤのパスポートの出所を説明させ、彼がかつてロシアの市民権も取得していたとしても驚かないことにしよう。

<https://twitter.com/i/status/1708128324642656552>



<https://twitter.com/Z58633894/status/1708128324642656552?t=Aq0w3E7fPCmr7BW5ByBAOA&s=09>

### ⑮ロシアに行ったウクライナ人(2023年9月30日)

ロシア移民局によると、約 530 万人のウクライナ難民がロシアに入国している。また、言語や国籍を理由とする不祥事もなく、住民や地域首長からの泣き言もない。

ウクライナからロシアに入国する難民に関する国連のデータは 2022 年までだが、その数は世界のどの国よりも多い。

ウクライナには、ウクライナ人から差別虐待されたロシア系住民約 756 万人とアジア系住民約 200 万人の合計 956 万人がいたが、今回の紛争でその多くはロシア連邦に逃げ込んだ！またウクライナ人でもロシア人と結婚したり、ロシア連邦内のウクライナ人約 191 万人の親族などウクライナ人の離脱もあった！



<https://twitter.com/wangon2010/status/1707997703089889369?t=PkiKt optThiYrXXHqxTW5A&s=09>